



# 種高魂

学校PR誌 No.2

平成29年10月3日 発行

## ～明るく生き生きと活力に満ちた種市高校～

### 光る

創造力豊かに  
キラリと光る

### 育てる

あたたかく  
生徒を育てる

### 応える

すべてのニーズに  
しっかり応える

## ○元気に爽やかに！～スポーツ大会～○

6月26日（月）、27日（火）の2日間、校内スポーツ大会が開かれました。1日目はサッカー、ドッジボール、バスケットボール、バレーボールのクラス対抗試合が行われました。最終日は、長縄跳びや障害物競走などの運動会種目を中心に、各クラスとも仲間の大きな声援の中、優勝を目指し、競い合いました。



## ○伏部内さんアジア大会3位○

レスリングのアジアカデット選手権が7月21日（金）にタイのバンコクで行われ、伏部内まこさん（海洋開発科2年）が、台湾の選手にフォール勝ちし、3位に入りました。伏部内さんは、9月23日（土）、24日（日）に静岡県三島市で行われた全日本女子オープン大会でも第3位を獲得しています。



## ○健闘祈願！愛媛国体壮行式

愛媛国体に出場する大久保航汰さん（普通科3年）、小松恭介さん（海洋開発科3年）、菅原ひかり教諭の壮行式が本校で開かれ、全校生徒が大きなエールで選手を送り出しました。試合は10月7日（土）から10日（火）まで行われる予定です。



## ○美しいハーモニー♪～大野高とのジョイントコンサート～○

本校と大野高校吹奏楽部によるジョイントコンサートが、8月5日（土）に町民文化会館で開かれました。両校合わせ17名の生徒が出演し、ポップスなど15曲を披露しました。子どもからお年寄りまで楽しめる演奏に、会場の奏者と聴衆が一つになり、美しいハーモニーを楽しみました。



## ○高田さん5位入賞！～溶接甲子園～○

高田峻平さん（海洋開発科3年）が、8月5日（土）に愛媛県新居浜市で開催された「全国選抜高校生溶接技術競技会in新居浜～溶接甲子園～」の被覆アーク溶接部門で、5位に当たる「KOBELCO賞」を獲得しました。高田さんは、県溶接技術競技会で一般技術者と競い、高校生ではトップの4位に入り、県溶接協会からの推薦を受け、東北代表の一人として全国大会に出場していました。被覆アーク溶接部門には高校生19人が参加し、30分以内で縦15センチ、横12.5センチの鉄板2枚を溶接し、その出来具合を競いました。



## ○SOLTが活躍！～第2回海洋教育子どもサミット～○

8月9日（水）に、「第2回海洋教育子どもサミット」（主催：洋野町教育委員会、東京大学海洋アライアンス海洋教育促進研究センター、日本財団）が開かれ、SOLT（海洋リテラシー研究会）の生徒11名が参加しました。全体の司会進行をSOLTの生徒が務め、午前中はポスターセッション、午後は「海の哲学対話」をテーマにディスカッションを行い、SOLTの生徒がファシリテーターとなって、小中学生と意見交流を持ち、アイデアをまとめました。サミットの終わりには、小学生を対象にした折り紙教室を開き、英語のクイズを交えながら、クジラやカニなどの海の生物と一緒に折って遊び、楽しく交流しました。



### SOLT（海洋リテラシー研究会）とは？

本研究会は東京大学と連携しご助言を頂きながら、様々な活動を行っています。絵本図鑑「Under the Sea」を翻訳し地元の特産であるウニとホヤの紹介ページを加えた日本語版を製作し、保育園で読み聞かせる活動を行っている他、南部もぐりの歴史や仕事内容を英語で紹介するwebページの作成や、南部ダイバーの歌の歌詞の英訳、英語でオリジナルの洋野町紹介パンフレットを作成するなど、地域の伝統や海の魅力を英語で外部に発信する活動に取り組んでいます。今年度は、海の記憶の伝承を目的に、海に携わる地域の人々にインタビューし、その対話をまとめた映像作品を制作しています。



## ○長年の潜水士育成が評価！～海洋立国推進功労者表彰～

8月、本校が第10回海洋立国推進功労者表彰（普及啓発・公益推進部門）を受けました。本校は、洋野町伝統の「南部もぐり」を継承し、昭和27年度に潜水と土木の基礎的知識と技術を学ぶことのできる全国唯一の潜水科（現在の海洋開発科）を設立、60年以上にわたり多くの潜水士を育成し、港湾整備等の海洋土木事業に貢献しています。

